

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

<b>部会名</b> 第2回 権利擁護部会	<b>開催日時</b> 平成29年6月29日(木)
<b>参加者所属機関名等</b> 北信保健福祉事務所福祉課・中野市福祉課・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・木島平村包括・野沢温泉村包括・野沢温泉村社協・栄村健康支援課・栄村包括・リーガルサポートながの・ぱあとなあがの・北信圏域権利擁護センター・常岩の里ながみね・サービスセンターりんく・北信圏域障害者総合相談支援センター	
<b>本日のテーマ、課題等</b> ①北信圏域権利擁護センターからの報告 ②長野県権利擁護部会の報告 ③「誰もが住みやすい街づくり」の具体化にむけてグループワーク	
<b>会議で話し合われた事</b> ①北信圏域権利擁護センターからの報告 ・相談件数等の実績報告。 ・10/18(水)なちゅらにて、シンポジウムを開催する。 ②第1回長野県権利擁護部会の報告 ・平成28年度の各圏域部会の報告があり、以下の様な内容の取り組みが多かった。 1、差別解消法施行に伴い、研修会、地域協議会の設置等についての検討 2、虐待事例の検証、通報があった時の対応方法等 3、研修会(合理的配慮、罪に問われた障がい者の支援等) ・どの圏域も年4～5回の部会開催となっており、あがっている課題はあるものの、限られた時間の中で取り組める課題は限られている。北信圏域では部会の中でプロジェクトに分かれて課題検討が行え、そこが良い特徴となっている。 ・今年度の長野県虐待防止・権利擁護研修会(長野会場)が、10/18(水)県庁にて開催されることとなった。ファシリテーターを各圏域から4～5名出してほしいとの話もあり、今後協力をお願いしたい。 ③「誰もが住みやすい街づくり」の具体化にむけてグループワーク 「誰もが」＝「支援の必要な人」とすることを全体で共有。 「支援が必要な人」にとって、 1、住みやすい街とは何か？何が必要か？ 2、そこから見えてくる地域課題の抽出 3、その課題に対し、部会やプロジェクトで取り組みたい事の検討 を各プロジェクトで実施。  (出された内容については別紙)	